

開講科目名 / Course	公益事業論 / Public Utilities Economics
時間割コード / Course Code	E1F10065_E1
開講所属 / Course Offered by	経済学部 / Faculty of Economics
ターム・学期 / Term・Semester	2020年度 / Academic Year 第3クォーター / 3Q
曜限 / Day, Period	木 / Thu 1
開講区分 / semester offered	後期 / the latter term
単位数 / Credits	2.0
学年 / Year	3,4
主担当教員 / Main Instructor	上野 美咲
科目区分 / Course Group	-
授業形態 / Lecture Form	
教室 / Classroom	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	上野 美咲 (経済学部 (教員))
授業の概要・ねらい / Course Aims	公益事業に関する経済学の理論的裏付け、歴史的背景を学びながら現代の課題等に焦点をあてつつ、新しい時代の公益事業の在り方について官と民の役割分担等の観点から授業を行う。また、近年発展している地方都市独自のエネルギー産業論等について学ぶ。
到達目標 / Course Objectives	公益事業について理解し、その特徴と課題について分析及び説明できる力を身に付けることができる。
成績評価の方法・基準 / Grading Policies/Criteria	ミニッツペーパー30%、レポート70%。
教科書 / Textbook	諸富徹『人口減少時代の都市』中央公論新社、2018年。
参考書・参考文献 / Reference Book	井堀利宏編『公共部門の業績評価 - 官と民の役割分担を考える -』東京大学出版会、2005年。 上野美咲『地方版エリアマネジメント』日本経済評論社、2018年。 植松宏之編著『令和時代に求められるエリアマネジメントの役割 - 関西からの情報発信 -』パレードブックス、2020年。
履修上の注意・メッセージ / Notice for Students	『和歌山大学ひとり歩き』の133頁「和歌山大学学生の特別な事由による欠席の取扱いに関する要項」は必ず確認しておくこと。 他のメンバーに迷惑のかかる行為は控えること。
履修する上で必要な事項 / Prerequisite	遠隔授業に必要なネットワーク環境等の事前準備を行うこと。
履修を推奨する関連科目 / Related Courses	地域政策
授業時間外学修についての指示 / Instructions for studying outside class hours	各授業内容に沿って事前・事後学習を行うこと。
その他連絡事項 / Other messages	1. ゲストスピーカーをお招きすることがある為、授業計画・授業内容を変更する可能性もある。 2. Moodle(オンデマンド型 動画配信)、Teams(同時双方向型)等を適宜使用予定としている。 授業内で次回の授業方法等を指示する。第1回はMoodle(オンデマンド型 動画配信)を使用予定としている。 授業のある曜日・時限に教材を公開する。 教材は授業時間終了後(~2週間程度)も利用できるようにするが、教材の種類によってはその限りではない。 特別の事情がない限り、レポート等の期限は延長しない。
授業理解を深める方法 / How to deepen your understanding of classes	
オフィスアワー / Office Hours	授業等に関する質問や相談は、授業内でお知らせするメールアドレス宛にご連絡下さい。
科目ナンバリング / Course Numbering	E238001PJ
高等教育無償化に関する特記事項 / Special note on free higher education	

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) /Time (date and time)	主題と位置付け(担当) /Subjects and instructor's position	学習方法と内容 /Methods and contents	備考 /Notes
第1回	ガイダンス	公益事業の形態 【事前】シラバスを読んでくる。 【事後】配布された資料等を確認し、授業の趣旨と流れを把握する。	
第2回	公益事業の理論的背景	独占理論 【事前】独占市場、限界収入に関する文献を読んでくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第3回	公益事業の理論的背景	公共料金 【事前】身近にある公共料金について調べてくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第4回	公益性の価値化	ヘドニックアプローチ 【事前】ヘドニックアプローチに関する文献を読んでくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第5回	公益性の価値化	CVM(仮想的市場評価法) 【事前】CVMに関する文献を読んでくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第6回	公益事業の事例	運輸関係 【事前】各業界の国内市場における最大手企業について調べてくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第7回	公益事業の事例	水道関係 【事前】開発途上国の水道事情について調べてくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第8回	公益事業の事例	電力(電気)関係 【事前】欧州各国の主力となる発電方法について調べてくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第9回	公益事業の事例	その他の公益事業 【事前】公益事業に関する新聞・雑誌記事を見つけてくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第10回	スマートシティ	スマートシティがもたらす現代社会への影響 【事前】スマートシティに関する新聞・雑誌記事を見つけてくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第11回	スマートシティ	地方都市・諸外国都市の事例、Society 5.0等 【事前】Society 5.0に関する新聞・雑誌記事を見つけてくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第12回	新しい形態の公益事業	都市経営等 【事前】エリアマネジメントに関する比較的新しい文献を読んでくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	
第13回	まとめ	実践的・政策的分野としての「公益事業論」 【事前】官と民の役割に関する文献を読んでくる。 【事後】課題の振り返りを行う。	